

水と油と高分子のスペシャリストとして社会に貢献する

# 第1四半期業績の概要

(平成23年3月1日～平成23年5月31日)

株式会社 **MORESCO**

**MORESCO Corporation**

<http://www.moresco.co.jp/>

**東証一部 5018**

2011年7月

# 株式会社Moresco

Moresco Corporation

神戸市中央区港島南町5丁目5番3号

設 立	1958年10月 (昭和33年)
代 表 者	取締役会長 中野正徳 取締役社長 赤田民生
従業員数	275人[単体]、433人[連結] (2011年5月末日)
資 本 金	1,526百万円
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売
売 上 高	16,441百万円 (2011年2月期：連結)
経常利益	1,414百万円 (2011年2月期：連結)

# 主要連結子会社・関連会社

MORESCO

**株式会社マツケン**

水処理装置、薬剤の販売等

**株式会社モレスコテクノ**

潤滑油管理・計量証明試験、関連機器販売

**MORESCO(Thailand)Co.Ltd.** 特殊潤滑油のタイの拠点

**MORESCO USA Inc.** (2006年5月設立) 特殊潤滑油の米国拠点

**無錫松村貿易有限公司** (2009年5月設立)

MORESCO品および輸入原料・製品の販売

**莫莱斯柯花野压铸塗料(上海)有限公司** (2010年2月子会社化)

ダイカスト油剤、潤滑剤の製造、販売および輸出入

**無錫德松科技有限公司** (持分法適用関連会社) (2001年3月設立)

ホットメルト接着剤・特殊潤滑油の製造

**エチレンケミカル株式会社** (持分法適用関連会社) (2010年3月出資)

冷熱媒体油の製造・販売

# 事業内容

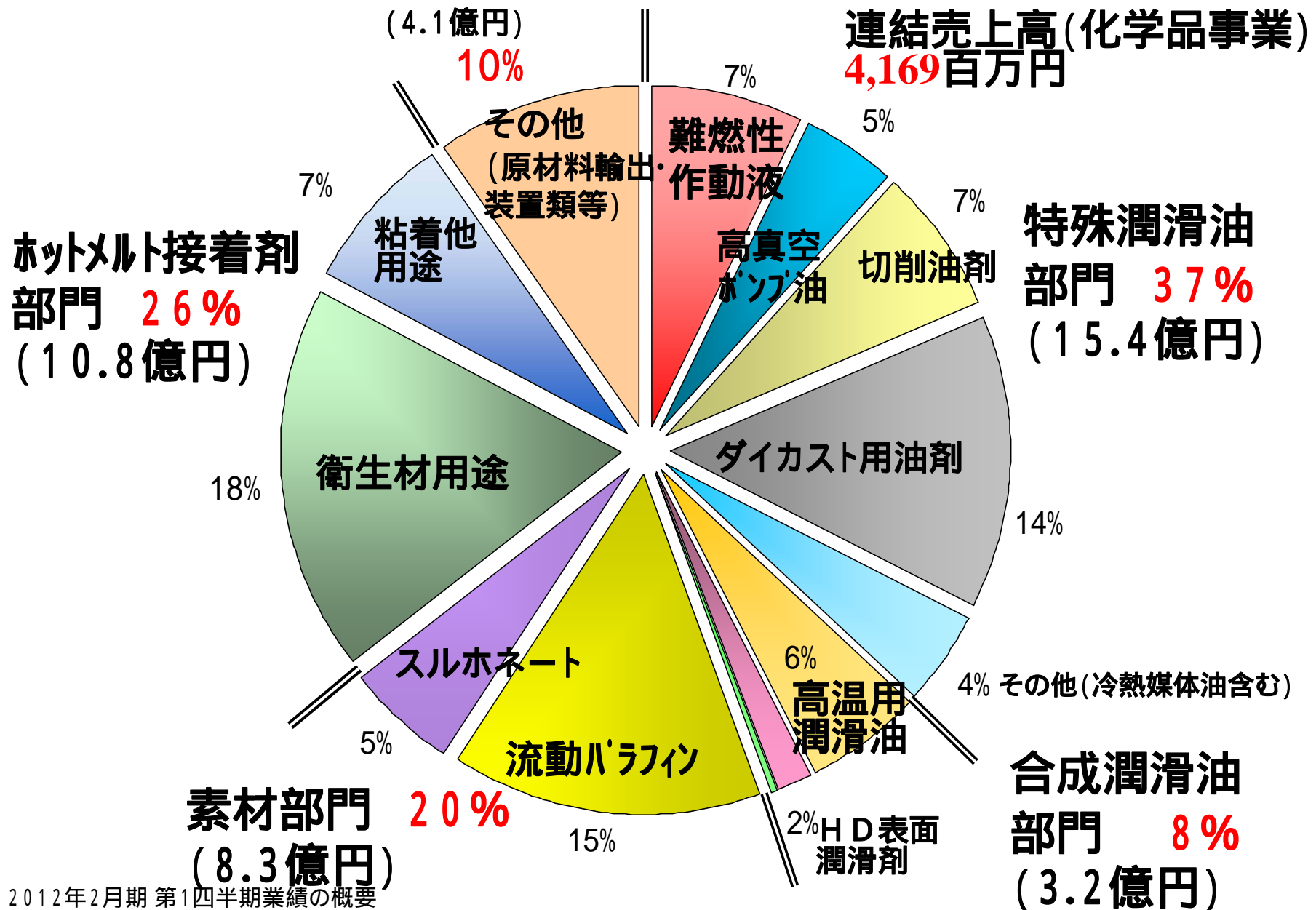


売上比率(11年2月期)

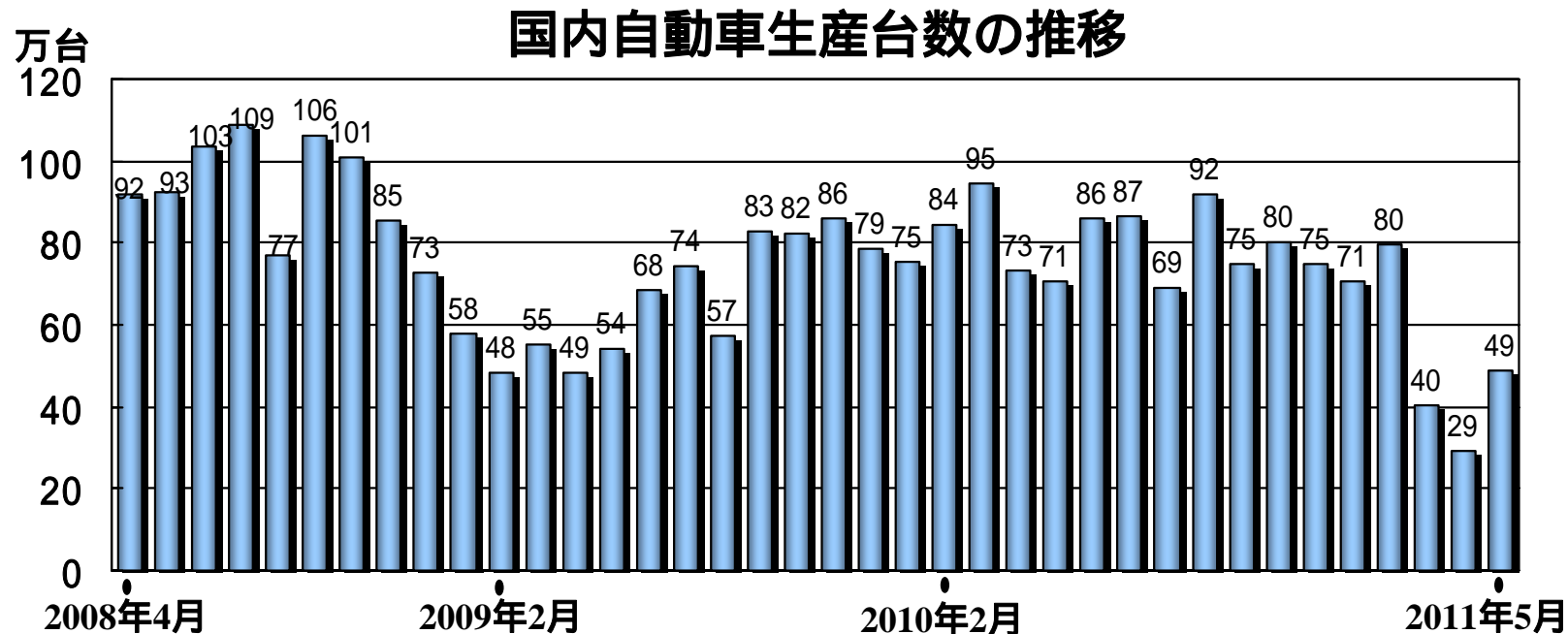
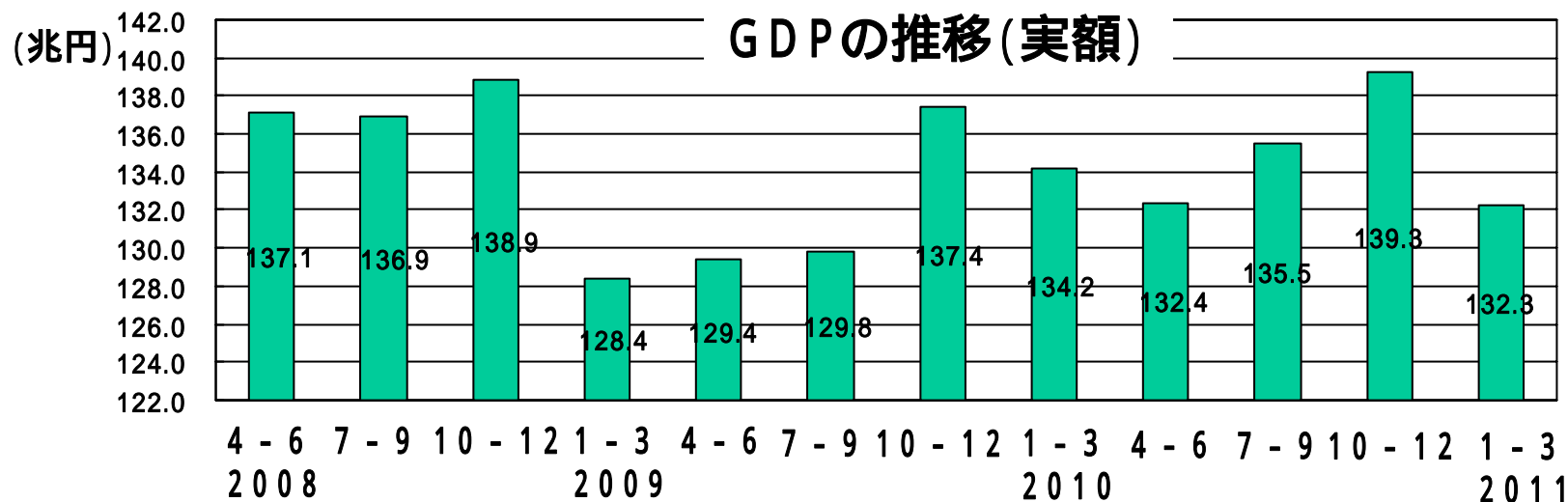
化学品 事業	特殊潤滑油部門	自動車、鉄鋼産業等向けの 特殊潤滑油	41%
	合成潤滑油部門	自動車用高温グリス原料、 ハードディスク表面潤滑剤	8%
	素材部門	化粧品・ポリスチレンの原料油、 LiB膜生産用、他	21%
	ホットメルト接着剤部門	紙おむつ等の衛生材、ラベ ル・自動車向け等の接着剤	22%
関連 事業	廃水処理装置・処理薬剤等の販売 (株式会社マツケン)		8%
	分析試験 (株式会社モレスコテクノ)		
賃貸ビル事業	モレスコ本町ビル(大阪市中央区備後町)		0.4%

# 化学品事業の売上高構成 (第1四半期)

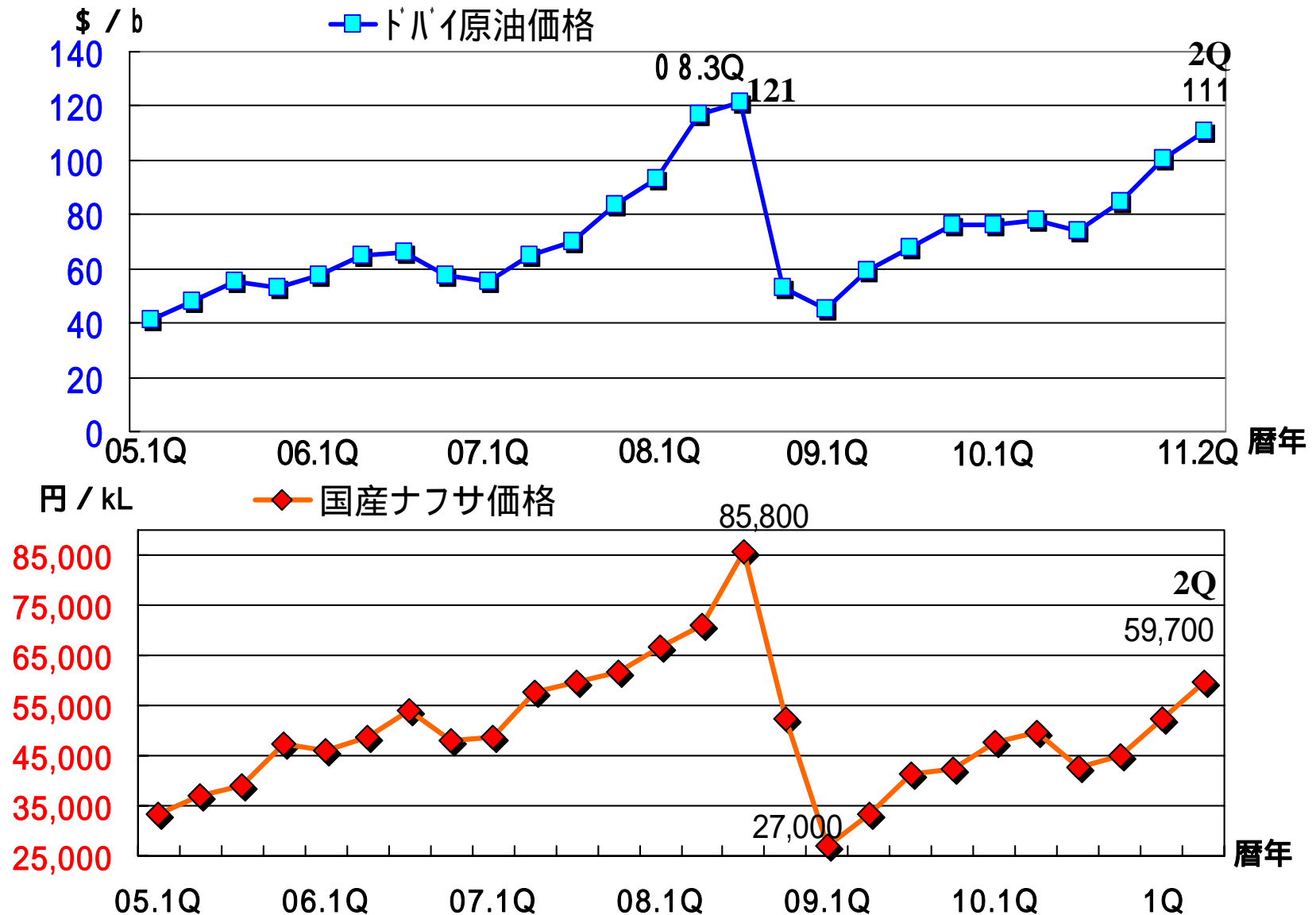
MORESCO



# 当期の経営環境(1)



# 当期の経営環境(2)



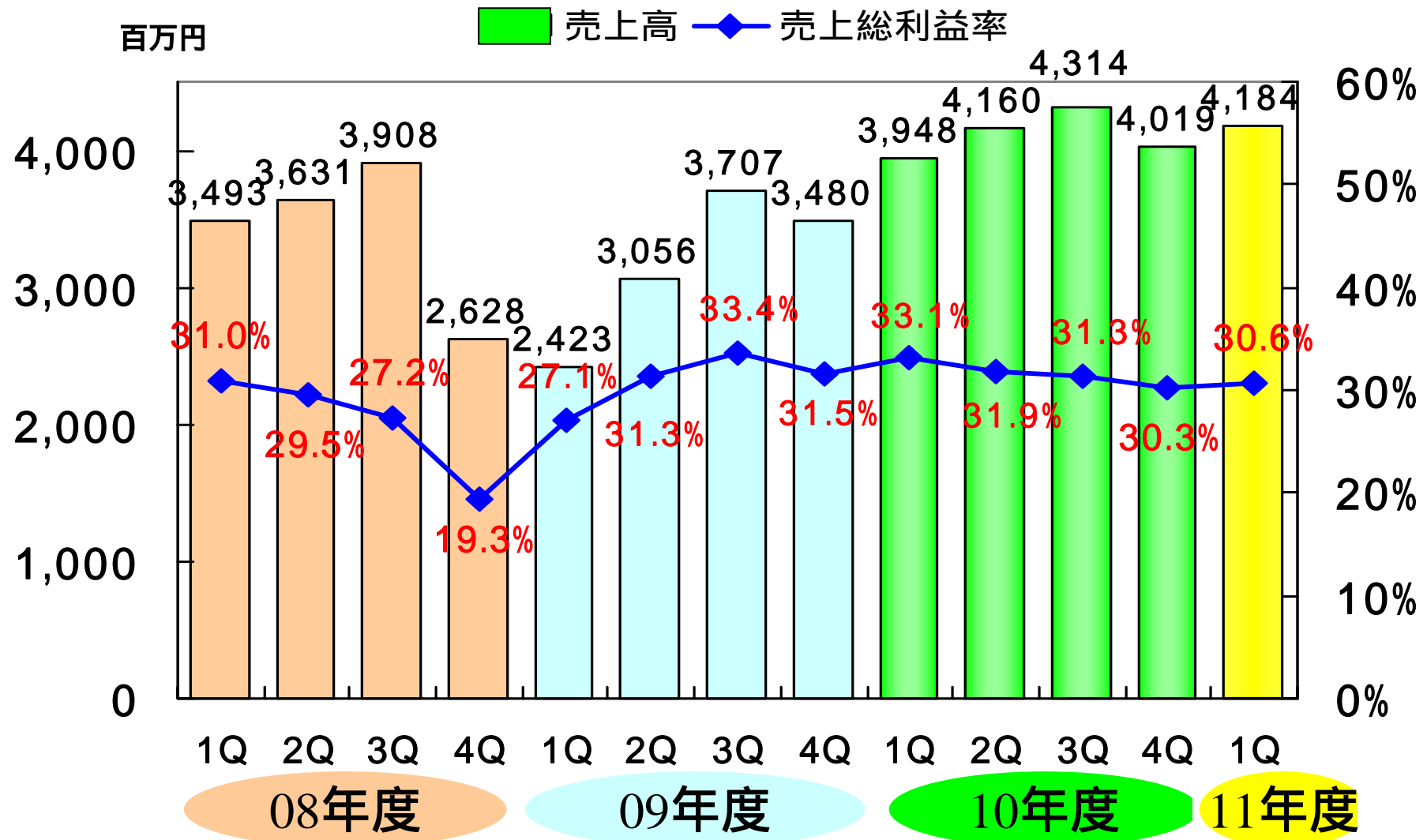
# 決算概要 連結損益計算書

単位:百万円

科目	10年1Q 前年同期	10年4Q 前四半期	11年1Q 当四半期	前年 同期比
売上高	3,948	4,019	4,184	106.0%
売上総利益	1,306	1,220	1,280	98.0%
販管費	965	1,011	1,023	106.0%
営業利益	341	209	257	85.5%
営業外損益	101	26	19	18.5%
経常利益	442	235	276	62.4%
税引前利益	445	233	264	59.4%
四半期純利益	317	117	149	46.9%



# 売上高,総利益率の推移

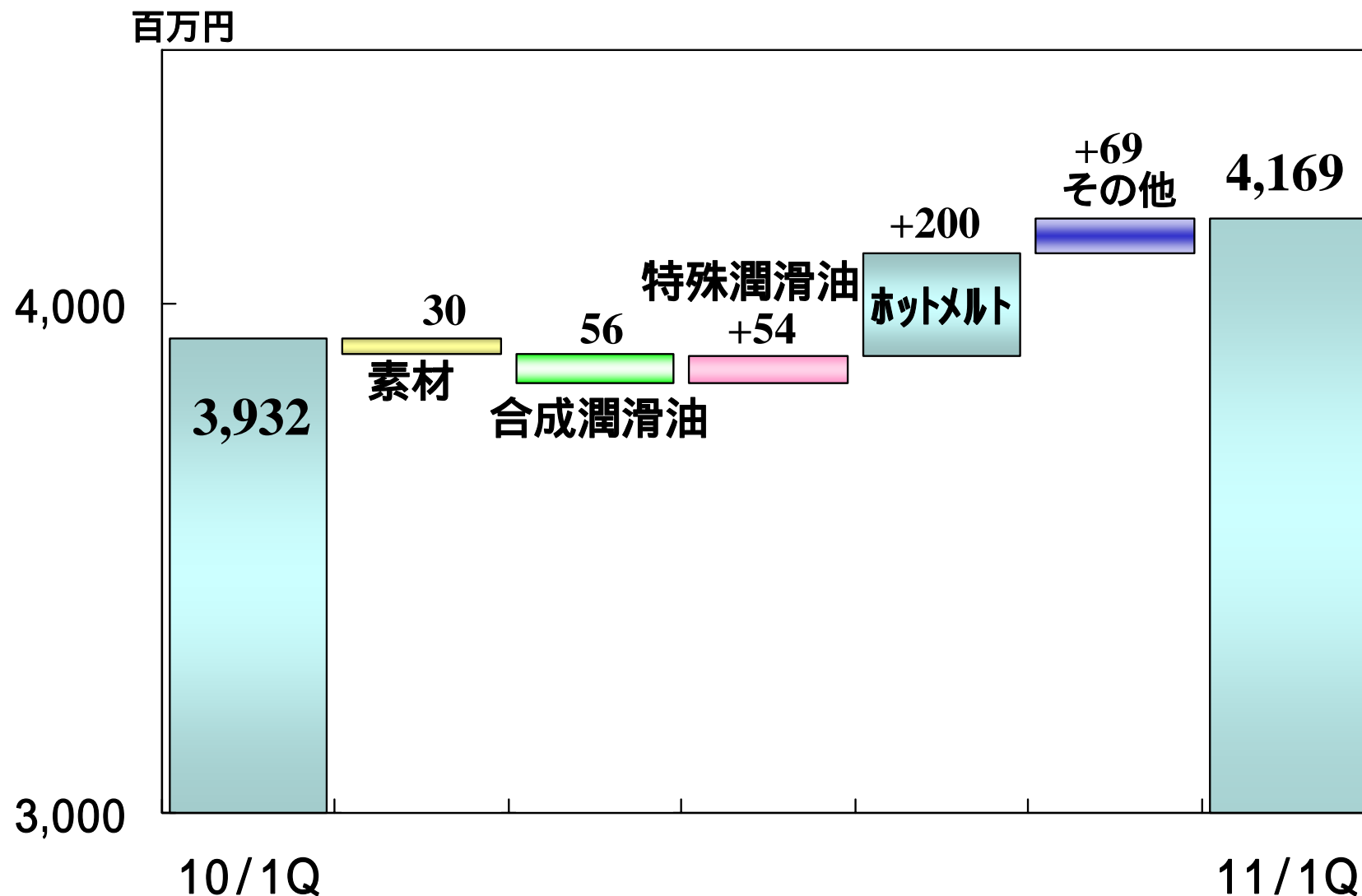


# 部門別売上高の内訳

MORESCO

部門別	10年 1Q	10年 4Q	11年 1Q	前年 同期比
特殊潤滑油部門	1,481	1,627	1,535	103.6%
合成潤滑油部門	377	328	321	85.3%
(うち、HD潤滑剤)	(117)	(79)	(71)	(60.8%)
素材部門	862	835	832	96.5%
ホットメルト接着剤部門	876	900	1,076	122.8%
その他	336	314	405	120.4%
<b>化学品事業計</b>	3,932	4,004	4,169	106.0%
ビル事業	16	16	16	100.0%
<b>売上高合計</b>	3,948	4,019	4,184	106.0%

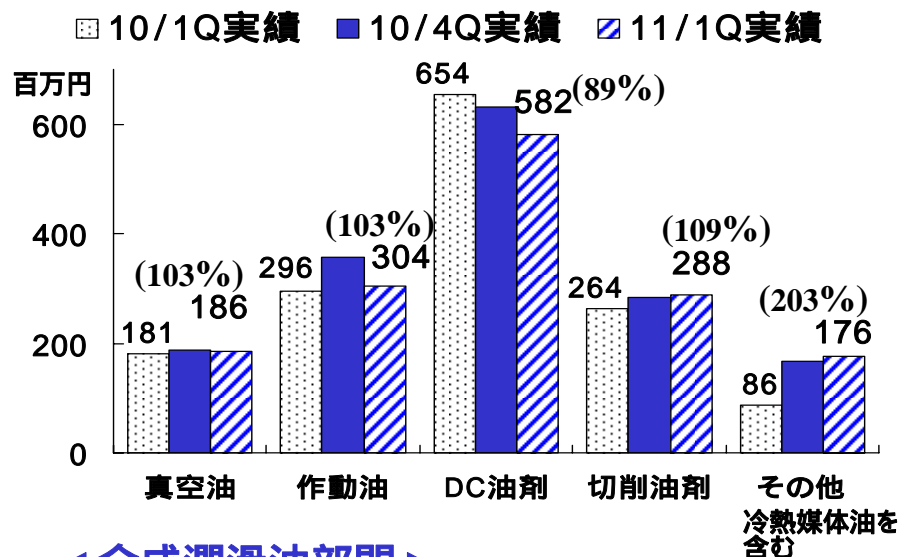
# 部門別売上高の増減



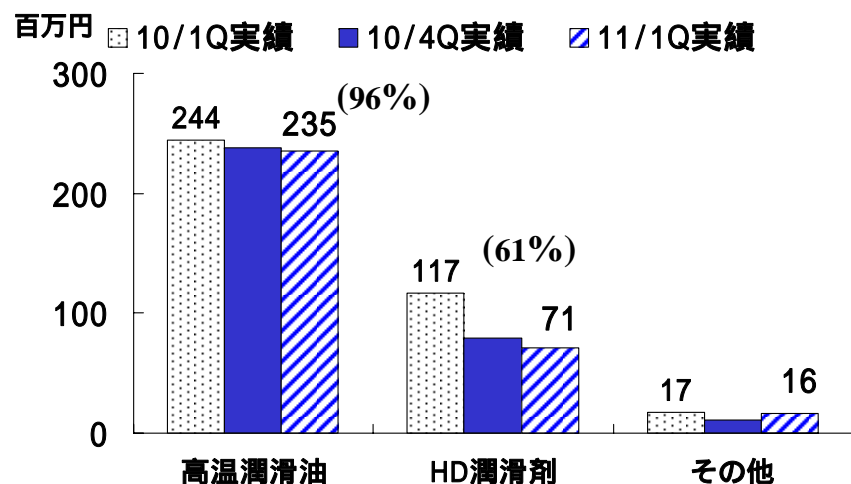
# 1Q部門別・製品群別売上高

MORESCO

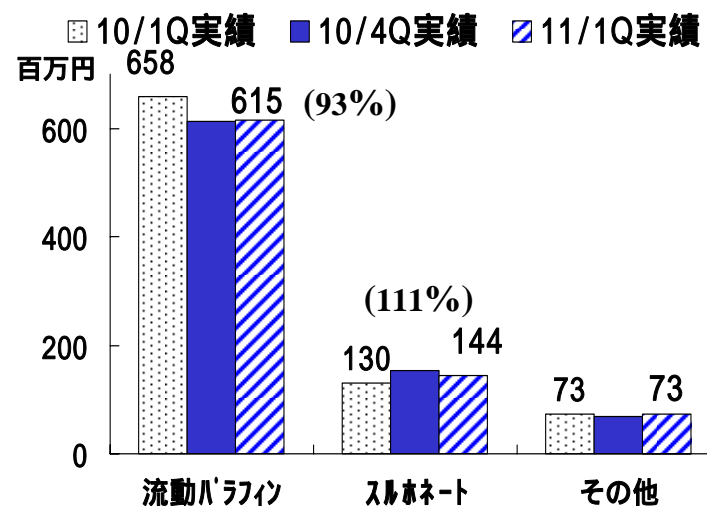
## < 特殊潤滑油部門 >



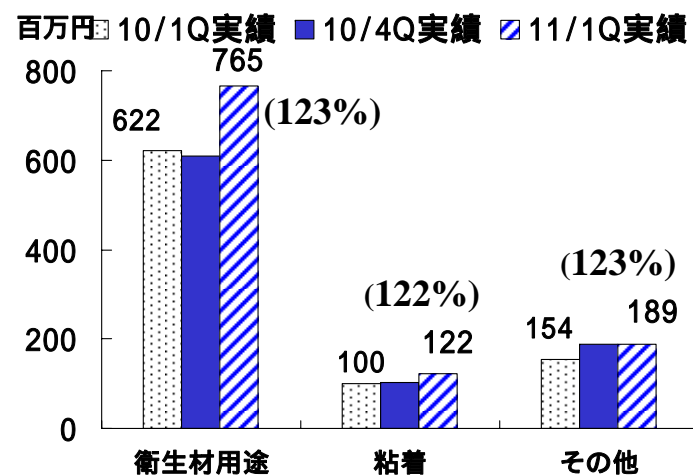
## < 合成潤滑油部門 >



## < 素材部門 > ( )内は10/1Qとの比較



## < ホットメルト接着剤部門 >



# 1 Q部門別売上の概況

MORESCO

	売 上	
<b>特殊潤滑油部門</b> (高真空ポンプ油) (難燃性作動液)(切削油剤) (ダイカスト油剤)(冷熱媒体)	前年 同期比 104%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災の影響、工場稼働の低下により国内ダイカスト油剤が減少</li> <li>・冷熱媒体油の売上高の加算</li> <li>・タイ、インドネシアの自動車、二輪関係向けダイカスト用油剤が好調</li> </ul>
<b>合成潤滑油部門</b> (高温用合成潤滑油) (ハードディスク表面潤滑剤)	85%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高温用潤滑油のグリース基油は世界的な自動車生産の拡大により好調であった昨年並み</li> <li>・ハードディスク表面潤滑剤は、大手顧客の生産量減少のため売上高は低調に推移</li> </ul>
<b>素材部門</b> (流動パラフィン) (スルホネ-ト)	97%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流動パラフィンは、震災の影響により、リチウムイオン電池膜の生産向けが減少、ポリスチレン向けは好調に推移</li> <li>・スルホネ-トは、金属加工油メーカー向けが堅調に推移</li> </ul>
<b>ホットメルト接着剤部門</b> (衛生材用途) (粘着用途) (その他用途)	123%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人用紙おむつ向けは震災に伴う増産により高い伸び</li> <li>・新規分野拡販の重点である粘着剤は好調を維持、自動車内装用途は震災の影響を受け減少</li> </ul>
<b>その他部門</b> (子会社の装置、分析売上等) (原材料の輸出売上)	120%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)マツケンの廃水処理関連の売上げは大型案件の獲得により増加</li> <li>・(株)モレスコテクノ分析試験サービスは冷熱媒体油の定期分析により増加</li> </ul>

# 主要連結対象個別各社の業績



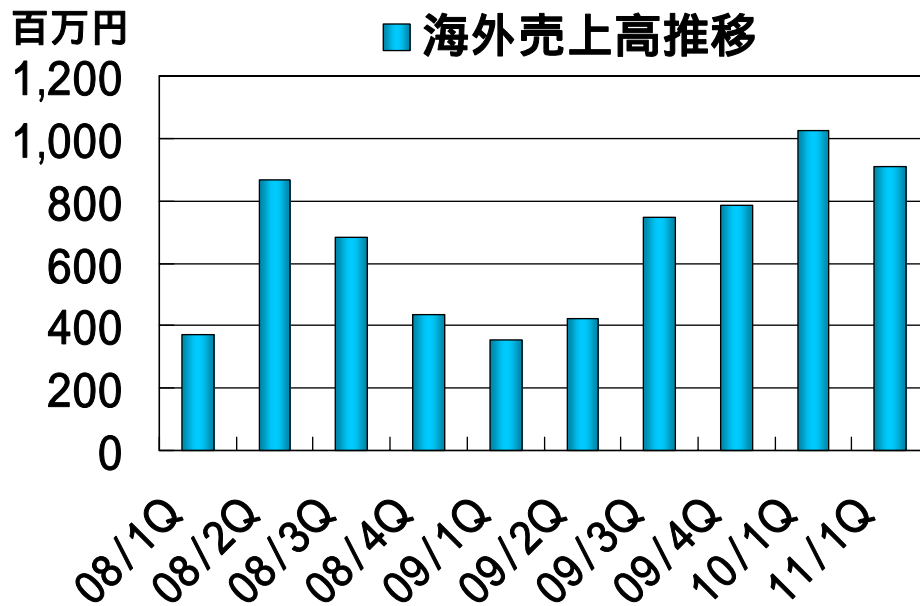
	売上高(百万円)			経常利益(百万円)		
	10年 1Q	11年 1Q	前年同 期比	10年 1Q	11年 1Q	前年同 期比
<b>MORESCO</b>	3,336	3,455	104%	320	182	57%
マツケン	109	252	230%	8	26	310%
モスコテクノ	52	56	107%	3	13	379%
モスコタイランド	300	318	106%	25	25	97%
モスコUSA	32	37	116%	3	4	—
無錫松村貿易	169	188	111%	18	16	91%
莫莱斯柯花野	163	163	100%	30	25	83%
無錫徳松科技	339	327	97%	28	15	55%
エチレンケミカル	349	587	168%	14	45	315%

2012年2月期 第1四半期業績の概要(注)海外グループ会社は、12月期決算 エチレンケミカルは3月期決算<sub>14</sub>

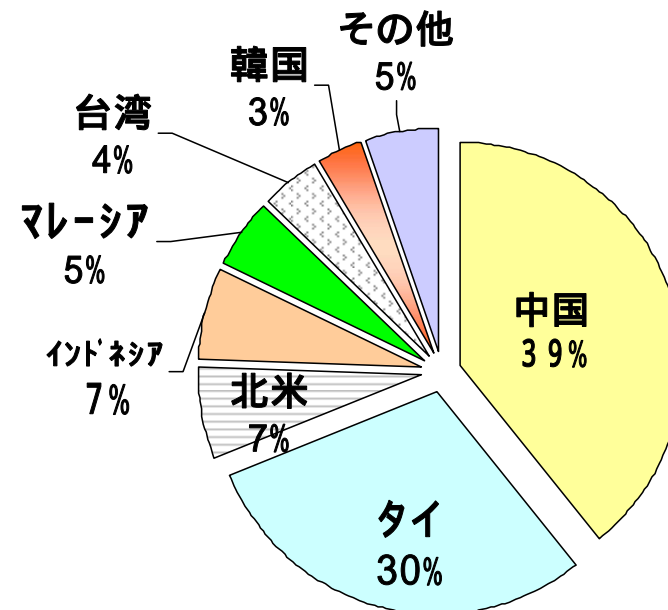
# 海外売上高

単位:百万円

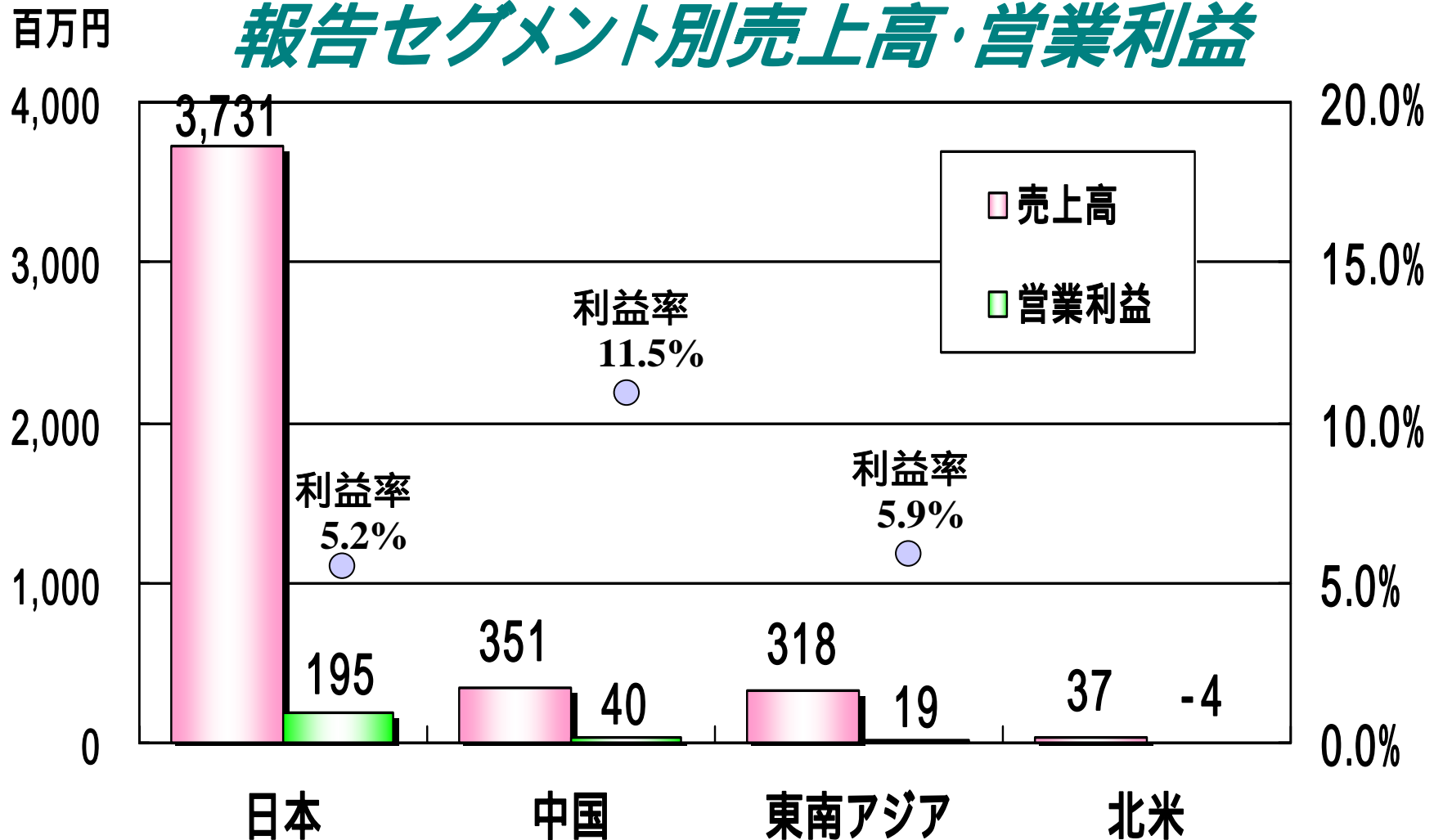
	09/1Q	10/1Q	11/1Q	前年同期比
海外売上高	354	1,027	909	88.5%
海外売上高比率	14.6%	26.0%	21.7%	



11/1Q 国別売上高比率



## 報告セグメント別売上高・営業利益



(株)MORESCO ・無錫松村貿易有限公司 MORESCO(Thailand)Co.,Ltd  
 (株)マツケン ・莫莱斯柯花野压铸涂料(上海)有限公司 MORESCO USA Inc.  
 (株)モレスコテクノ



# 12/2期連結業績予想

MORESCO

単位：百万円

	10年 1Q	11年 1Q	11年度 上期予想	11年度 下期予想	通期予想
売上高	3,948	4,184	8,850	9,260	18,110
営業利益	341	257	670	790	1,460
経常利益	442	276	720	880	1,600
当期純利益	317	149	430	570	1,000

# MORESCOの新製品開発

MORESCO

	11年度以前	11～13年度
ハードディスク用 表面潤滑剤		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行記録方式用新製品を上市</li> <li>・次世代記録方式用新製品の開発 ➡</li> </ul>
合成潤滑油		<ul style="list-style-type: none"> <li>・HDD動圧軸受油の開発 ➡</li> <li>・エコカー用高機能グリース材料 ➡</li> </ul>
ダイカスト用 離型剤		<ul style="list-style-type: none"> <li>・少量塗布型離型剤(アルミ、Mg用)「RDシリーズ」を上市</li> <li>・グラフェスの技術導入による新離型剤開発 ➡</li> </ul>
難燃性作動油		<ul style="list-style-type: none"> <li>・電力削減に貢献する作動油「ハイドールPRO」上市</li> </ul>
水溶性切削油		<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコ・省資源タイプ(アルミ、Mg用)「カッティングスター」を上市</li> <li>・難切削材用(チタン、インコネルなど)の開発 ➡</li> </ul>
ホットメルト接着剤		<ul style="list-style-type: none"> <li>・反応型、低温塗工型ホットメルトを上市</li> </ul>
デバイス用 材料・装置		<ul style="list-style-type: none"> <li>・デバイス用封止機能材料の開発等 ➡</li> <li>バリアフィルム用水分透過率測定装置を上市</li> </ul>
水浄化材料 装置・システム		<ul style="list-style-type: none"> <li>・促進酸化廃水処理装置「ノンスラッジAOP」を上市</li> <li>・光触媒殺菌装置を上市</li> </ul>

## インドネシア現地法人の設立

- ・ 成長が期待されるインドネシア市場において  
生産拠点を建設しMORESCO製品を拡販

- ( 1 ) 会社名 : P T . M O R E S C O I n d o n e s i a
- ( 2 ) 所在地 : カラワン県 チカンペック市 インド大成工業団地内
- ( 3 ) 開設日 : 平成 2 3 年 6 月 2 8 日
- ( 4 ) 総投資額 : 約 3 億円
- ( 5 ) 生産能力 : 4 , 0 0 0 t / 年
- ( 6 ) 生産開始 : 2 0 1 2 年 1 月 ( 予定 )

# 対処すべき課題

MORESCO

## 1．復興にともない景気は回復基調

- ( 1 ) 東日本大震災の復興から経済活動が回復へ
  - ・国内自動車産業の回復（回復から復興需要）
  - ・その他サプライチェーンも回復傾向
- ( 2 ) 原油価格の高騰による影響が懸念

## 2．当社の対応

- ( 1 ) 代替材料確保により供給責任を果たす
- ( 2 ) 新製品開発による利益体質の強化
- ( 3 ) 海外成長市場の開拓
  - ・東南アジアへの展開を更に強化

## 本社・研究センター



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。